

# 要 望 書

東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉間）  
の着実な推進について

令和4年12月21日

国土交通副大臣

豊田 俊郎 殿

東京都議会議員 山崎 一輝

江東区議会議長 山本香代子

江東区議会自由民主党幹事長 若林しげる

東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉間）の着実な推進について

高機能で安全な都市づくりを進め、東京の活力を向上させていくには、ヒトとモノが円滑・活発に行き交うための鉄道ネットワークの拡充が重要です。

東京都と江東区は、国際競争力の強化の拠点である臨海副都心と都区部東部の観光拠点等とのアクセス利便性の向上や東西線等の混雑緩和に資する路線である東京メトロ有楽町線の分岐線（豊洲～住吉間）の早期実現に向けて、連携して取り組んでいます。

昨年7月、国の交通政策審議会から「東京圏における今後の地下鉄ネットワークのあり方等について」が答申されました。この答申では、本路線の整備について、十分な公的支援が必要とされており、地下高速鉄道整備事業費補助や都市鉄道融資の活用が適切であるとされております。

この答申を踏まえ、東京都と江東区は、本路線に関する地下高速鉄道整備事業費補助の予算の確保に努めるとともに、都市鉄道融資の活用に向けて、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づいた「地域公共交通利便増進実施計画（東京メトロ有楽線の分岐線（豊洲～住吉））」を作成し、国土交通大臣の認定を受けるべく、申請を行うこととなりました。

つきましては、本路線の着実な推進に向けて、国土交通省におかれましても、地下高速鉄道整備事業費補助の予算確保や都市鉄道融資の実施が確実となるよう取り計らい願います。

以上